

第1章 山口市の概要

1. 地域の特徴

(1) 位置

山口市は、山口県の中央部に位置しており、南は瀬戸内海に面し、東は防府市、周南市、西は美祢市、宇部市、北は萩市、更に島根県津和野町、吉賀町に接し、東西に46.3km、南北に59.7kmの広がりを持ち、面積1,023.31km²を有しています。

(2) 市域の移りかわり

平成17年(2005年)10月1日、山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町、徳地町の合併により新「山口市」が誕生し、更に平成22年(2010年)1月16日に阿東町と合併しました。

(3) 都市機能

本市は、県庁所在都市であり、これまで行政・教育・文化の中心的役割を果たしています。県庁や国の行政機関、山口大学等の高等教育機関、山口情報芸術センターをはじめとする文化施設が集積しています。

また、総合病院や福祉施設、大型商業施設の立地により、日常生活面においても近隣市町との結びつきが深く、広域・高速交通網が東西南北に走り、県内の主要都市に1時間以内で移動できるとともに、高速自動車道や山陽新幹線、山口宇部空港といった高速交通網との接続の便もよく、広域交流拠点としての優位性が備わっています。

(4) 産業構造

本市の産業構造を市内総生産の産業別にみると、サービス業、卸売・小売業、運輸・通信業を中心とした第3次産業が主要産業となっています。また、県庁所在都市であることや、国の出先機関が立地していることから、行政サービス生産者の割合が高いのも特徴的です。

2. 自然環境

(1) 地形

北部の山地から、山口地域は榎野川が、徳地地域は佐波川が、盆地、南部の臨海平野を経て瀬戸内海に流れ込んでおり、阿東地域は阿武川が「名勝長門峡」を経て、萩市から日本海に注いでいます。

また、秋穂地域は瀬戸内海に突出した半島状をしており、阿知須地域には2.86km²の面積を持つきらら浜(阿知須干拓地)が広がっています。

(2) 気象

南北に細長い地形のため、北～中部の盆地地域と南部の海岸地域では若干気候が異なりますが、全域において温暖です。山口県内各地の観測データと山口市(山口特別地域気象観測所)を比較してみると、梅雨期の降水量が多く、冬季(特に1, 2月)の気温が低いことから、寒暖の差が大きく、降雨量が多いという盆地の典型的な内陸性気候といえます。また、北部に位置する徳地地域、阿東地域の山間部では冬季の気温が低く、積雪量も多くなっています。

一方、山口市の南部地域では山間部に比べ、冬季の気温が高く、降水量が少ない瀬戸内型の気候を呈しています。

第2章 山口市環境基本計画

本計画は、環境の保全と創造に関する長期的な目標と施策の方向性を示し、施策・事業の総合的、計画的な推進により、「山口市環境基本条例」における基本理念の具現化を図っていくためのものです。

また、喫緊の課題である地球温暖化問題に関し、地球温暖化対策の具体的な推進を図るため、「山口市地球温暖化対策地域推進計画」を含む計画としました。

1. 市のめざす環境像

市民、事業者、民間の団体そして市（行政）が一体となり、環境の保全や創造に取り組むために、めざすべき将来の環境イメージを描き、それらを共有化する事が重要です。

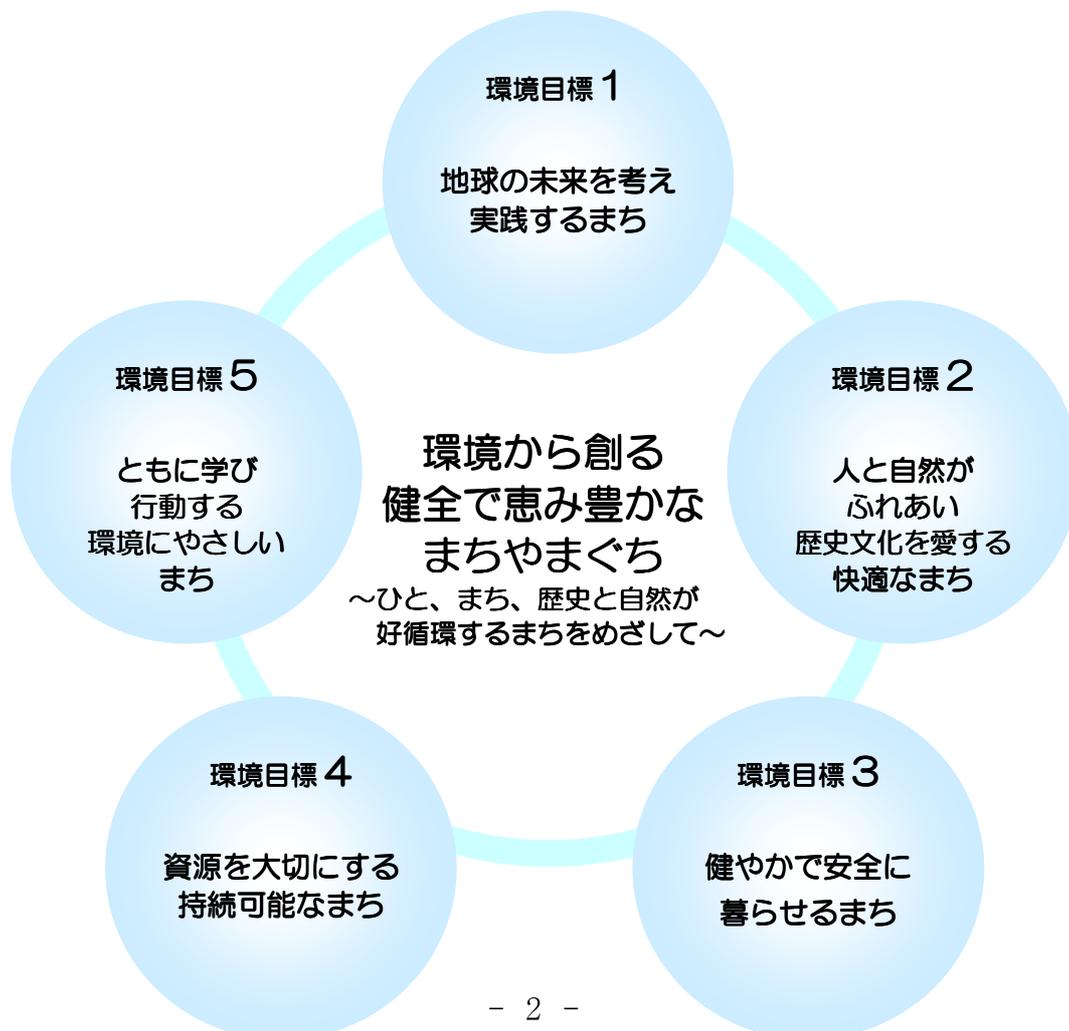
そこで、本計画でめざす環境像を以下のように定めています。

環境から創る 健全で恵み豊かなまち やまぐち
～ひと、まち、歴史と自然が好循環するまちをめざして～

2. めざす環境像の実現に向けた環境目標

めざす環境像を実現するために、5つの環境目標を定めています。

それぞれの環境目標の達成に向け、総合的・体系的に施策を展開しています。



・環境目標1 地球の未来を考え実践するまち

各主体が、家庭・事業所・学校・地域等において、温室効果ガス排出抑制のための取組みを着実に推進するとともに、オゾン層破壊等の地球規模で進行する環境問題についても地域として適切に対応するなど、地域から地球の未来を考え実践するまちをめざします。

- 【基本施策】 ① 地球温暖化防止への貢献 【山口市地球温暖化対策地域推進計画】
② 地球環境問題への対応

・環境目標2 人と自然がふれあい歴史文化を愛する快適なまち

山地、田園、河川、海岸などの多様な自然環境と調和した美しい景観を保全するとともに、生態系や生物多様性に配慮した、人と自然がふれあい、歴史文化を愛する快適なまちをめざします。

- 【基本施策】 ① 生態系および生物多様性の確保
② みどり豊かで多様な自然環境の保全
③ 自然とのふれあいの確保
④ 歴史的文化的環境の保全
⑤ 山口らしい都市空間の保全・創出

・環境目標3 健やかで安全に暮らせるまち

日常生活や事業活動などに伴い発生する大気汚染や水質汚濁、土壌汚染などの環境への影響の未然防止および負荷低減に努めるとともに、市民や事業者の化学物質への理解など適切な対応を進め、健やかで安全に暮らせるまちをめざします。

- 【基本施策】 ① 大気環境の保全
② 水環境の保全
③ 土壌環境の保全
④ 化学物質への適切な対応
⑤ 身近な生活環境の保全と向上

・環境目標4 資源を大切に作る持続可能なまち

3Rの推進や廃棄物の適正処理を推進し、エネルギーの効率的利用に努めるとともに再生可能エネルギーを有効利用するなどし、資源を大切に作る持続可能なまちをめざします。

- 【基本施策】 ① 3Rと適正な廃棄物処理の推進
② エネルギーの消費抑制と有効利用の推進

・環境目標5 とともに学び行動する環境にやさしいまち

環境教育や環境学習を推進し、日常生活や事業活動、地域コミュニティ等のあらゆる場面において環境に配慮した行動を自発的にできる人を育成するとともに、環境の保全、創造に向けた活動に取り組める仕組みづくりを進めます。

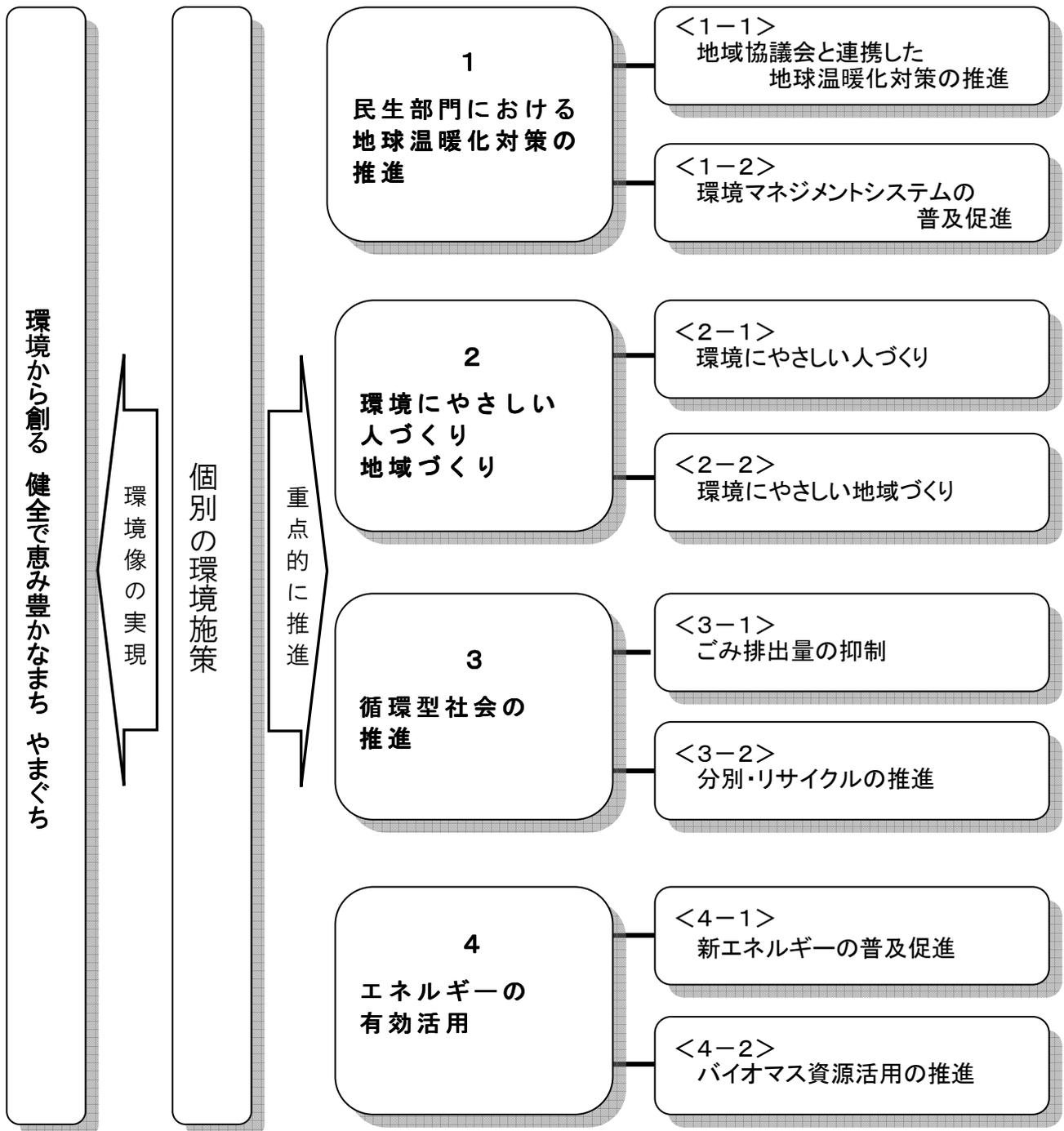
また、環境産業の振興を図るとともに、国際的、広域的な連携、協力を推進します。

- 【基本施策】 ① 環境教育・環境学習の推進
② 環境の保全・創造に向けた活動の推進と産業の振興

③ 国際協力、広域連携の推進

3. 重点プロジェクト

本計画では、本市の環境の現況や課題、地域特性などを踏まえ、環境施策の中でも重点的に取り組むものとして、「重点プロジェクト」を掲げ、めざす環境像『環境から創る 健全で恵み豊かなまち やまぐち ～ひと、まち、歴史と自然が好循環するまちをめざして～』の実現性を高めることをねらいとしています。



第1章 山口市の概要

1. 地域の特徴

(1) 位置

山口市は、山口県の中央部に位置しており、南は瀬戸内海に面し、東は防府市、周南市、西は美祢市、宇部市、北は萩市、更に島根県津和野町、吉賀町に接し、東西に46.3km、南北に59.7kmの広がりを持ち、面積1,023.31km²を有しています。

(2) 市域の移りかわり

平成17年(2005年)10月1日、山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町、徳地町の合併により新「山口市」が誕生し、更に平成22年(2010年)1月16日に阿東町と合併しました。

(3) 都市機能

本市は、県庁所在都市であり、これまで行政・教育・文化の中心的役割を果たしています。県庁や国の行政機関、山口大学等の高等教育機関、山口情報芸術センターをはじめとする文化施設が集積しています。

また、総合病院や福祉施設、大型商業施設の立地により、日常生活面においても近隣市町との結びつきが深く、広域・高速交通網が東西南北に走り、県内の主要都市に1時間以内で移動できるとともに、高速自動車道や山陽新幹線、山口宇部空港といった高速交通網との接続の便もよく、広域交流拠点としての優位性が備わっています。

(4) 産業構造

本市の産業構造を市内総生産の産業別にみると、サービス業、卸売・小売業、運輸・通信業を中心とした第3次産業が主要産業となっています。また、県庁所在都市であることや、国の出先機関が立地していることから、行政サービス生産者の割合が高いのも特徴的です。

2. 自然環境

(1) 地形

北部の山地から、山口地域は榎野川が、徳地地域は佐波川が、盆地、南部の臨海平野を経て瀬戸内海に流れ込んでおり、阿東地域は阿武川が「名勝長門峡」を経て、萩市から日本海に注いでいます。

また、秋穂地域は瀬戸内海に突出した半島状をしており、阿知須地域には2.86km²の面積を持つきらら浜(阿知須干拓地)が広がっています。

(2) 気象

南北に細長い地形のため、北～中部の盆地地域と南部の海岸地域では若干気候が異なりますが、全域において温暖です。山口県内各地の観測データと山口市(山口特別地域気象観測所)を比較してみると、梅雨期の降水量が多く、冬季(特に1, 2月)の気温が低いことから、寒暖の差が大きく、降雨量が多いという盆地の典型的な内陸性気候といえます。また、北部に位置する徳地地域、阿東地域の山間部では冬季の気温が低く、積雪量も多くなっています。

一方、山口市の南部地域では山間部に比べ、冬季の気温が高く、降水量が少ない瀬戸内型の気候を呈しています。

第2章 山口市環境基本計画

本計画は、環境の保全と創造に関する長期的な目標と施策の方向性を示し、施策・事業の総合的、計画的な推進により、「山口市環境基本条例」における基本理念の具現化を図っていくためのものです。

また、喫緊の課題である地球温暖化問題に関し、地球温暖化対策の具体的な推進を図るため、「山口市地球温暖化対策地域推進計画」を含む計画としました。

1. 市のめざす環境像

市民、事業者、民間の団体そして市（行政）が一体となり、環境の保全や創造に取り組むために、めざすべき将来の環境イメージを描き、それらを共有化する事が重要です。

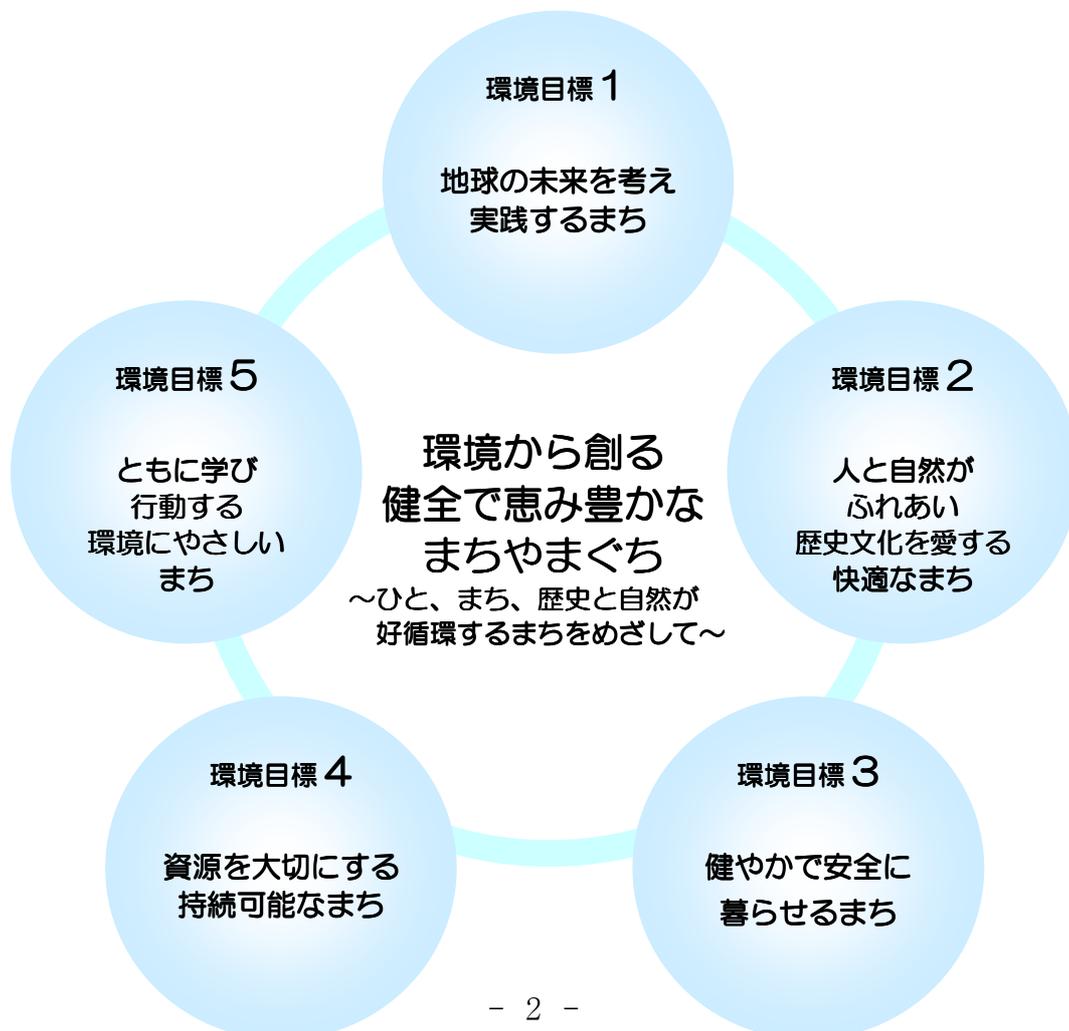
そこで、本計画でめざす環境像を以下のように定めています。

環境から創る 健全で恵み豊かなまち やまぐち
～ひと、まち、歴史と自然が好循環するまちをめざして～

2. めざす環境像の実現に向けた環境目標

めざす環境像を実現するために、5つの環境目標を定めています。

それぞれの環境目標の達成に向け、総合的・体系的に施策を展開しています。



・環境目標1 地球の未来を考え実践するまち

各主体が、家庭・事業所・学校・地域等において、温室効果ガス排出抑制のための取組みを着実に推進するとともに、オゾン層破壊等の地球規模で進行する環境問題についても地域として適切に対応するなど、地域から地球の未来を考え実践するまちをめざします。

- 【基本施策】 ① 地球温暖化防止への貢献 【山口市地球温暖化対策地域推進計画】
② 地球環境問題への対応

・環境目標2 人と自然がふれあい歴史文化を愛する快適なまち

山地、田園、河川、海岸などの多様な自然環境と調和した美しい景観を保全するとともに、生態系や生物多様性に配慮した、人と自然がふれあい、歴史文化を愛する快適なまちをめざします。

- 【基本施策】 ① 生態系および生物多様性の確保
② みどり豊かで多様な自然環境の保全
③ 自然とのふれあいの確保
④ 歴史的文化的環境の保全
⑤ 山口らしい都市空間の保全・創出

・環境目標3 健やかで安全に暮らせるまち

日常生活や事業活動などに伴い発生する大気汚染や水質汚濁、土壌汚染などの環境への影響の未然防止および負荷低減に努めるとともに、市民や事業者の化学物質への理解など適切な対応を進め、健やかで安全に暮らせるまちをめざします。

- 【基本施策】 ① 大気環境の保全
② 水環境の保全
③ 土壌環境の保全
④ 化学物質への適切な対応
⑤ 身近な生活環境の保全と向上

・環境目標4 資源を大切に作る持続可能なまち

3Rの推進や廃棄物の適正処理を推進し、エネルギーの効率的利用に努めるとともに再生可能エネルギーを有効利用するなどし、資源を大切に作る持続可能なまちをめざします。

- 【基本施策】 ① 3Rと適正な廃棄物処理の推進
② エネルギーの消費抑制と有効利用の推進

・環境目標5 とともに学び行動する環境にやさしいまち

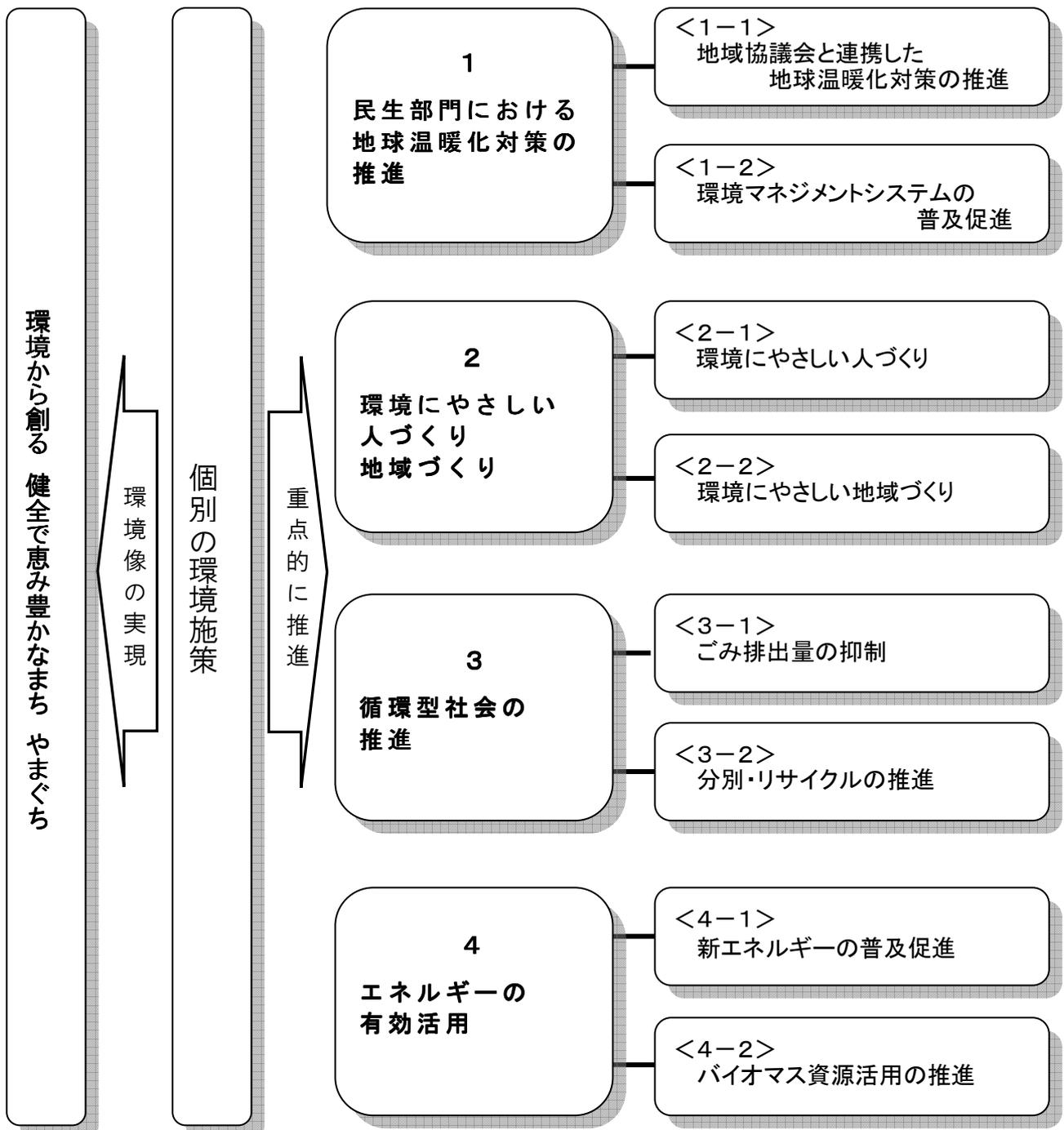
環境教育や環境学習を推進し、日常生活や事業活動、地域コミュニティ等のあらゆる場面において環境に配慮した行動を自発的にできる人を育成するとともに、環境の保全、創造に向けた活動に取り組める仕組みづくりを進めます。

また、環境産業の振興を図るとともに、国際的、広域的な連携、協力を推進します。

- 【基本施策】 ① 環境教育・環境学習の推進
② 環境の保全・創造に向けた活動の推進と産業の振興
③ 国際協力、広域連携の推進

3. 重点プロジェクト

本計画では、本市の環境の現況や課題、地域特性などを踏まえ、環境施策の中でも重点的に取り組むものとして、「重点プロジェクト」を掲げ、めざす環境像『環境から創る 健全で恵み豊かなまち やまぐち ～ひと、まち、歴史と自然が好循環するまちをめざして～』の実現性を高めることをねらいとしています。



4. 進行管理指標一覧

本計画では、毎年度の進行管理において、取組みが着実に展開されているか、その結果、目標に向けて環境がどのように改善されているか、といったことを継続的に点検・評価するため、進行管理指標を設定しています。なお、進行管理指標のうち、重点プロジェクトに関連するもの（★印の付してある指標）については、事業成果を表す重要な指標として管理していきます。

※平成22年度以降は、阿東地域を含めた指標値としています。

環境目標1 地球の未来を考え実践するまち（P12～）

基本施策① 地球温暖化防止への貢献[山口市地球温暖化対策地域推進計画]（P12～）

指標	単位	現状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目標			
		年度	数値	年度	数値	年度	数値		中間年度		最終年度	
									年度	数値	年度	数値
市域から排出される二酸化炭素排出量	千t-CO ₂	H16	1,909.6	H21	2,044.1	H22	1,882.8	↑	H24	1,690.7	H29	1,501.8
★1世帯のマイカーに係る二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	H18	1,866.5	H23	2,027.8	H24	1,906.1	↑	H24	1,461.7	H29	1,194.0
温暖化防止を意識して生活している市民の割合	%	H19	64.8	H23	74.0	H24	73.8	→	H24	67.4	H29	70.0
★ISO14001、エコアクション21、グリーン経営認証などを取得している事業所数(累計)	件	H19	32	H23	64	H24	66	→	H24	43	H29	56
★住宅用太陽光発電システム設置件数(累計)	件	H19	1,047	H23	494 (2,373)	H24	331 (2,704)	↓	H24	1,400	H29	2,000
コミュニティ交通の年間延べ利用者数(コミュニティバス)	人	H19	166,625	H23	166,481	H24	146,343	↓	H24	173,000	H29	180,000
エコドライブ講習会の受講者数(累計)	人	H19	—	H23	51(147)	H24	57(204)	↑	H24	180	H29	405
人工林の間伐面積	ha	H19	438.53	H23	1,016.74	H24	1,191.93	→	H24	1,226.94	H29	1,226.94

基本施策② 地球環境問題への対応（P26～）

指標	単位	現状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目標			
		年度	数値	年度	数値	年度	数値		中間年度		最終年度	
									年度	数値	年度	数値
コミュニティ交通の年間延べ利用者数(コミュニティバス)【再掲】	人	H19	166,625	H23	166,481	H24	146,343	↓	H24	173,000	H29	180,000
エコドライブ講習会の受講者数(累計)【再掲】	人	H19	—	H23	51(147)	H24	57(204)	↑	H24	180	H29	405

環境目標2 人と自然がふれあい歴史文化を愛する快適なまち（P27～）

基本施策① 生態系及び生物多様性の確保（P27～）

指標	単位	現状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目標			
		年度	数値	年度	数値	年度	数値		中間年度		最終年度	
									年度	数値	年度	数値
自然の中の生き物や植物を大切にしている市民の割合(※)	%	H19	88.0	H23	47.2	H24	47.5	→	H24	47.0	H29	50.0
水辺の教室の参加人数(累計)	人	H19	64	H23	31(249)	H24	97(346)	↑	H24	239	H29	414

※平成21年度以降、指標の取り方を変更したため、大幅に実績値が下がっています。

基本施策② みどり豊かで多様な自然環境の保全（P30～）

指標	単位	現状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目標			
		年度	数値	年度	数値	年度	数値		中間年度		最終年度	
									年度	数値	年度	数値
山口市の自然環境に満足している市民の割合	%	H19	85.8	H23	91.7	H24	90.9	→	H24	87.1	H29	88.1
エコファーマー認定者数(累計)	人	H19	465	H23	594	H24	544	↓	H24	700	H29	700
学校給食における地元農産物を使用する割合	%	H19	38.0	H23	55.8	H24	58.0	→	H24	50.0	H29	59.0
人工林の間伐面積【再掲】	ha	H19	438.53	H23	1,016.74	H24	1,191.13	→	H24	1,226.94	H29	1,226.94

基本施策③ 自然とのふれあいの確保（P34～）

指標	単位	現状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目標			
		年度	数値						中間年度		最終年度	
				年度	数値	年度	数値		年度	数値		
森の案内人による案内人数	人	H19	914	H23	422	H24	815	↑	H24	2,000	H29	2,000
★都市農村交流の人口	千人	H19	1,759	H23	1,952	H24	1,842	↓	H24	2,150	H29	2,250
水辺の教室の参加人数（累計）【再掲】	人	H19	0	H23	31(249)	H24	97(346)	↑	H24	239	H29	414

基本施策④ 歴史的文化的環境の保全（P36～）

指標	単位	現状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目標			
		年度	数値						中間年度		最終年度	
				年度	数値	年度	数値		年度	数値		
山口市の歴史や文化に誇りや愛着を持っている市民の割合	%	H19	75.5	H23	76.8	H24	74.1	→	H24	現状以上	H29	77.0
文化財等を活用したイベントの参加人数	人	H19	874	H23	1,038	H24	1,169	↑	H24	950	H29	1,100

基本施策⑤ 山口らしい都市空間の保全・創出（P38～）

指標	単位	現状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目標			
		年度	数値						中間年度		最終年度	
				年度	数値	年度	数値		年度	数値		
公園が利用しやすいと思う市民の割合	%	H19	69.8	H23	75.5	H24	75.3	→	H24	70.0	H29	75.0
景観やまちなみに満足している市民の割合	%	H19	71.7	H23	81.1	H24	79.9	→	H24	現状以上	H29	72.0
緑のカーテンの実施割合（家庭）	%	H21	—	H23	20.5	H24	21.7	→	H24	5.0	H29	10.0
不法投棄の発見報告件数	件	H19	48	H23	9	H24	7	→	H24	43	H29	38

環境目標3 健やかで安全に暮らせるまち（P42～）

基本施策① 大気環境の保全（P42～）

指標	単位	現状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目標			
		年度	数値						中間年度		最終年度	
				年度	数値	年度	数値		年度	数値		
大気環境の状況（窒素酸化物）	ppm	H19	0.015	H23	0.011	H24	0.013	→	H24	現状維持	H29	現状維持
大気環境の状況（浮遊粒子状物質）	mg/m ³	H19	0.077	H23	0.015	H24	0.014	→	H24	現状維持	H29	現状維持
野外焼却の苦情件数	件	H19	45	H23	32	H24	34	→	H24	40	H29	36

基本施策② 水環境の保全（P45～）

指標	単位	現状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目標			
		年度	数値						中間年度		最終年度	
				年度	数値	年度	数値		年度	数値		
河川におけるBODの平均値	mg/l	H19	1.00	H23	0.60	H24	0.70	→	H24	1.00	H29	1.00
河川等の水がきれいになったと思う市民の割合	%	H19	69.2	H23	79.3	H24	77.1	→	H24	72.0	H29	75.0
汚水衛生処理率	%	H19	78.9	H23	84.9	H24	86.1	↑	H24	82.0	H29	92.3

基本施策③ 土壌環境の保全（P48～）

指標	単位	現 状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目 標			
		年度	数値						中間年度		最終年度	
				年度	数値	年度	数値		年度	数値		
土壌汚染に関する苦情件数	件	H19	0	H23	0	H24	1	↓	H24	現状維持	H29	現状維持
地下水の水質調査地点の環境基準達成割合	%	H19	100	H23	100	H24	100	→	H24	現状維持	H29	現状維持
土壌ダイオキシン類常時監視調査地点の環境基準達成割合	%	H19	100	H23	100	H24	100	→	H24	現状維持	H29	現状維持

基本施策④ 化学物質などへの適切な対応（P49～）

指標	単位	現 状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目 標			
		年度	数値						中間年度		最終年度	
				年度	数値	年度	数値		年度	数値		
エコファーマー認定者数（累計）【再掲】	人	H19	465	H23	594	H24	544	↓	H24	700	H29	700
土壌ダイオキシン類常時監視調査地点の環境基準達成割合【再掲】	%	H19	100	H23	100	H24	100	→	H24	現状維持	H29	現状維持
野外焼却の苦情件数【再掲】	件	H19	45	H23	32	H24	34	→	H24	40	H29	36

基本施策⑤ 身近な生活環境の保全と向上（P50～）

指標	単位	現 状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目 標			
		年度	数値						中間年度		最終年度	
				年度	数値	年度	数値		年度	数値		
快適な生活環境が整っていると思う市民の割合	%	H19	63.6	H23	75.2	H24	72.0	→	H24	64.0	H29	64.5
生活公害（騒音、悪臭、野焼き）に関する苦情処理件数	件	H19	222	H23	106	H24	93	↑	H24	199	H29	179
騒音測定における環境基準の達成地点の割合	%	H19	80	H23	17	H24	78	↑	H24	100	H29	100

環境目標4 資源を大切に持続可能なまち（P52～）

基本施策① 3Rと適正な廃棄物処理の推進（P52～）

指標	単位	現 状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目 標			
		年度	数値						中間年度		最終年度	
				年度	数値	年度	数値		年度	数値		
★1人1日あたりごみ排出量（集団回収を含む）	g/人日	H19	1,305	H23	1,108	H24	1,084	↑	H24	1,173	H29	1,115
★リサイクル率	%	H19	22.4	H23	31.6	H24	31.9	→	H24	35.0	H29	35.0
最終処分率（ごみ総排出量に対する埋立処分量の割合）	%	H19	11.4	H23	3.0	H24	3.0	→	H24	3.1	H29	2.9
可燃ごみの資源物の混入率	%	H19	20.0	H23	35.5	H24	21.7	↑	H24	15.0	H29	10.0

基本施策② エネルギーの消費抑制と有効利用の推進（P58～）

指標	単位	現状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目標			
		年度	数値						中間年度		最終年度	
				年度	数値	年度	数値		年度	数値		
緑のカーテンの実施割合（家庭）【再掲】	箇所	H19	—	H23	20.5	H24	21.7	→	H24	5.0	H29	10.0
★住宅用太陽光発電システム設置件数【再掲】	件	H19	1,047	H23	494 (2,373)	H24	331 (2,704)	↓	H24	1,400	H29	2,000
★廃食用油からの年間BDF精製量	kℓ	H19	10.8	H23	7.2	H24	7.4	→	H24	10.9	H29	11.3

環境目標5 とともに学び行動する環境にやさしいまち（P59～）

基本施策① 環境教育・環境学習の推進（P59～）

指標	単位	現状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目標			
		年度	数値						中間年度		最終年度	
				年度	数値	年度	数値		年度	数値		
環境をテーマとした出前講座の開催回数	回	H19	26	H23	39	H24	59	↑	H24	40	H29	50

基本施策② 環境の保全・創造に向けた活動の推進と産業の振興（P62～）

指標	単位	現状 (計画策定時)		平成23年度 実績値		平成24年度 実績値		評価	目標			
		年度	数値						中間年度		最終年度	
				年度	数値	年度	数値		年度	数値		
★環境に優しい行動をしている（環境活動に参加している）市民の割合	%	H19	45.2	H23	59.2	H24	58.3	→	H24	48.2	H29	53.2
環境保全に関する表彰件数(累計) ※平成23年度実績値の欄は当該年度の実数であり、累計は27	件	H19	12	H23	0(27)	H24	1(28)	↑	H24	77	H29	142

評価の説明

前年度の数値目標と比べ数値が向上している	↑
前年度の数値目標と比べ数値が横ばいである	→
前年度の数値目標と比べ数値が低下している	↓

5. 平成24年度の主要な環境施策

道の駅「長門峡」へ電気自動車用急速充電器を設置しました！

電気自動車は、走行時にCO₂を排出しないことによる地球温暖化防止対策に加え、大気汚染対策の効果が大きいことから、現在、公用車として2台の電気自動車を導入しています。

電気自動車の利便性向上や普及促進のため、道の駅「長門峡」にどなたでも利用可能な急速充電器を設置しました。



◎設置場所 道の駅「長門峡」 1基

◎利用料金 無料

◎利用時間 午前9時30分から午後5時

(利用日の問い合わせ先 道の駅「長門峡」総合案内 ☎083-955-0777)

◆急速充電器の利用状況（平成24年10月13日利用開始）

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	5	7	2	7	12	20	53

【担当課：阿東農林振興事務所、環境政策課】

住宅用LED照明取り替え促進キャンペーンを実施しました！

環境にやさしいまちづくりと地球規模での環境保全に寄与することを目指し、省エネ効果の高いLED照明の設置を促進するため、自己の住宅での買い替えを目的とするLED照明を市内販売店で5,000円以上購入し、申請された方に希望するタイプのLED電球を1つ進呈しました。



《LED電球》

LED電球へ取り替えるとおこなにお得！！
 (1日あたり4個までしか購入・取付はできません)
省電力！長寿命！

	購入時	2年後	5年後
白熱電球 (E17口金)	購入1個 100円 取付料 170円	購入1個 100円 取付料 170円	購入1個 100円 取付料 170円
LED電球 (E17口金)	購入1個 200円 取付料 160円	購入1個 200円 取付料 160円	購入1個 200円 取付料 160円

申請・取得方法はこちら **要チェック!**
 「交付申請書」(裏面)に必要事項(希望する電球等)を記入し、LED照明の購入額等が確認できる領収書またはシート(コピー可)を添付し、山口市役所環境政策課またはお近くの地域交流センターへ持参するか、下記受付先へ郵送してください。
 ■受付日 平成26年2月17日(月)
 ■受付先 〒753-0214 山口市大内御坂496番地 山口市役所環境政策課 資源循環推進課
 LED電球取付等までの流れ
 ① 対応店で購入後、「交付申請書」(裏面)に必要事項を記入し申請してください。
 ② 交付申請書と合わせた方は「交付決定通知書」及び「LED電球」を郵送します。
 共催 資源循環とめざろちやネットワーク推進センター
 (山口市地域環境美化推進協議会) 山口市役所環境政策課
 資源の申請書をご利用ください!! Tel.083-941-2181

◆申請状況 (平成24年度)

	E17口金	E26口金	合計
申請件数	43	370	413

【担当課：環境政策課】

家庭から排出される燃やせるごみの収集処理手数料を改定しました！

— 改定の趣旨 —

燃やせるごみの指定収集袋の容量に応じた手数料の体系に変更することで、収集・処理に係る市民負担の公平性の確保と更なるごみの減量・リサイクルを推進するため、手数料の改定を行いました。

- ◎指定収集袋(大) 1枚 10円 → 18円
- ◎指定収集袋(中) 1枚 9円 → 12円
- ◎指定収集袋(小) 1枚 8円 → 8円(変更なし)

【担当課：資源循環推進課】

山口市景観計画を策定しました！

本市における地域の景観への配慮を通じ、地域の特性を生かした景観形成に取り組んでいくため、「山口市景観計画」を策定しました。景観計画とは、景観法に規定される良好な景観の形成のための計画で、市全域を対象に、建築行為等に際しての景観形成基準などを定めています。今後、市内で家を建てられる場合などは、本計画に定められた景観形成基準を遵守していただく必要があるとともに、一定規模以上の建築行為等については、景観法に基づく届出が義務づけられることとなります。

【担当課：都市計画課】

山口市森林・林業ビジョンを策定しました！

本市の森林が、将来にわたり多面的な機能を持続的に発揮し続ける森林であるために、成熟した森林資源を積極的に利活用し、地域産業を支える林業の振興を図るとともに、森林所有者、林業関係者のみならず、森林の有する公益的機能の恩恵を受ける市民、企業、地域が一体となったすべての主体“オールやまぐち”で森林環境の適正な管理と活用を図っていく必要があります。そこで、それぞれの主体の立場や特性に応じた役割や連携を明らかにし、それらを支える総合的かつ先導的な本市の森林・林業政策の基本方針及び行動指針となる「山口市森林・林業ビジョン」を策定しました。



【担当課：農林政策課】

浜内塩田跡地（秋穂）にメガソーラー発電所を誘致しました！

自立分散型で、災害に強くCO₂排出量の少ない新エネルギーの重要性が高まっている中、山口市地域新エネルギービジョンに基づき、本市の豊かな地域資源を新エネルギーに有効活用することで、「地球温暖化防止」や「地域経済の活性化」に寄与することを期待し、秋穂地域の浜内塩田跡地にメガソーラー発電所を誘致しました。【担当課：産業立地推進室】